

九州経済圏貿易統計のポイントについて (令和7年1月分：速報)

<対世界>

- 輸出総額:9,483 億円(伸率: +9.6%) ⇒ 2か月連続のプラス
 - ・順位:22 位、1月としては1位
 - 【順位は、昭和 54(1979)年1月以降(553 か月、1 月は 47 か月)による。以下同じ。】
 - ・増加品目:自動車(同+31.2%)、船舶(同 2.1 倍)
- 輸入総額:1 兆 566 億円(伸率: +20.6%) ⇒ 6か月ぶりのプラス
 - ・順位:7 位、1月としては1位
 - ・増加品目:原粗油(同+29.2%)、石油製品(同+54.7%)
- 差引額:▲1,084 億円(伸率:9.6 倍) ⇒ 12か月ぶりの輸入超過
 - ・順位:449 位、1月としては35位
 - 為替レート: 2025 年 1 月:157.20 円/ドル(2024 年 1 月:143.95 円/ドルと比べ 9.2%の円安)

<品目別動向>

○輸出

自動車(2,090 億円→2,743 億円、伸率: +31.2%)は、アメリカ(530 億円→725 億円、同+36.6%)及びカナダ(96 億円→208 億円、同 2.2 倍)向けが増加し、2か月連続のプラスとなった。

また、船舶(326 億円→693 億円、同 2.1 倍)は、バハマ(87 億円→280 億円、同 3.2 倍)及びシンガポール(実績なし→156 億円)向けが増加し、2か月連続のプラスとなった。

一方、半導体等製造装置(764 億円→527 億円、同▲31.0%)は、韓国(462 億円→339 億円、同▲26.5%)及び中国(190 億円→98 億円、同▲48.5%)向けが減少し、4か月ぶりのマイナスとなった。

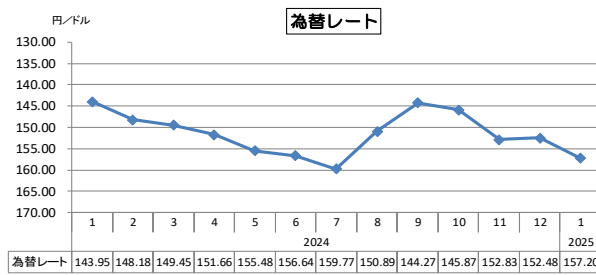
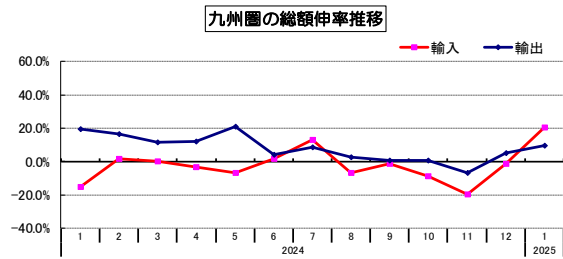
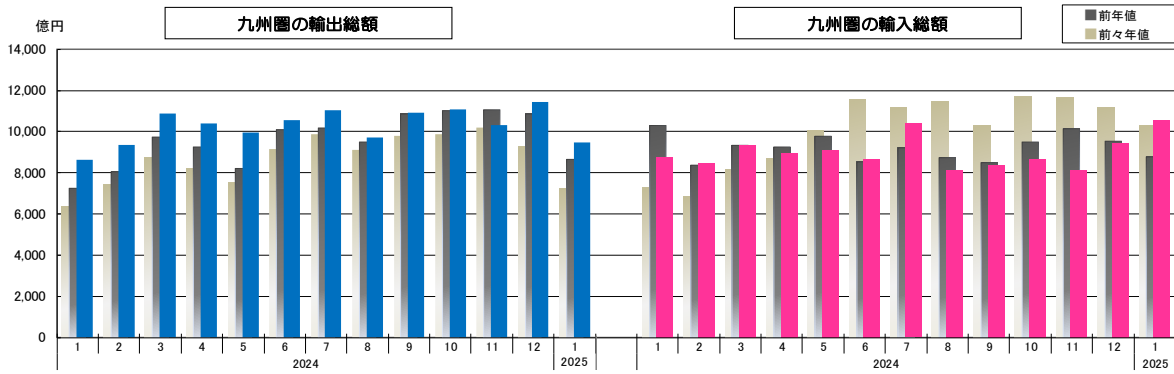
○輸入

原粗油(231 万 KL→304 万 KL、伸率: +31.3%、1,781 億円→2,301 億円、同+29.2%)は、サウジアラビア(135 万 KL→181 万 KL、同+34.1%、1,042 億円→1,370 億円、同+31.4%)及びクウェート(19 万 KL→44 万 KL、同 2.3 倍、143 億円→338 億円、同 2.4 倍)からが増加し、3か月ぶりのプラスとなった。

また、石油製品(375 億円→579 億円、同+54.7%)は、カタール(10 億円→120 億円、同 12.3 倍)及びクウェート(実績なし→108 億円)からが増加し、5か月ぶりのプラスとなった。

一方、石炭(361 万 MT→339 万 MT、同▲6.1%、1,060 億円→817 億円、同▲22.9%)は、カナダ(52 万 MT→27 万 MT、同▲47.6%、196 億円→82 億円、同▲58.0%)及びアメリカ(31 万 MT→8 万 MT、同▲74.5%、120 億円→26 億円、同▲78.4%)からが減少し、2か月ぶりのマイナスとなった。

令和7年1月分：速報



九州圏の輸出主要品目推移



九州圏の輸入主要品目推移



※この内容を引用されるときは、「門司税関発表による」と付記してください。